

取組名称：北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト

構成大学：帝塚山大学・札幌大学・創価大学・明治薬科大学・愛知学院大学・名古屋学院大学

● 大学間連携の目的

大学教育の更なる質の向上を実現し社会に有為な人材を育成するため、教育の連携・共有・公開による大学教育の充実と社会に対する「知域」（知の領域）の拡大を目指す。

● 連携取組の内容

NPO法人CCC-TIESコンソーシアムによる教育的連携の実績をすでに持ち、ICTやeラーニングを活用して教育改革を積極的に推進してきた6大学が教育資源を結集し、次代を担う青年を育成するとともに、知の拠点として社会の負託に応え、教育研究成果を社会に還元していく。

● 期待される効果

- 多様な学力や学習意欲を持つ学生のニーズにきめ細かく対応することが可能となる。
- ファカルティ・デベロップメント(FD)の更なる充実が促進できるとともに、健全な大学経営を持続させる管理運営能力やリーダーシップを教員自身が身につける新たなFDが期待できる。
- 地域社会の学習を支える知の拠点として地域住民が期待する多岐にわたる文化・教養と経済活動に資する生涯教育を提供することができる。

